

自己を生かす

1 学年通信

No.16

平成 27 年 10 月 2 日(金)

文責：小林央

学校目標：「相手に生きることによって 自己を生かす」より…

～ 一人ひとりの生徒が自己表現・自己実現ができるようお願いを込めて ～

初めての田毎祭がありました

9 月 25 日(金)26 日(土)に中学校へ入学して初めての田毎祭がありました。各生徒が自分の係分担に責任をもって取り組み、生徒たちの力で進めていく文化祭だったと思います。1 学年も 1 日目の“オープニングダンス”や“意見文発表”“英語発表”で代表者がステージに上り、全校の前で堂々と発表することができました。クラスで見ているときとはまた違った一面を見られることが、文化祭の魅力の 1 つかと思います。また、2 日目の音楽会では、3 クラスすべてが今まで長い時間をかけて“たった 1 度の本番”のために練習に励んできたクラス合唱を、全校・保護者の方々の前で披露することができました。ここまで半年間“小学生からの脱却”に取り組んできた 1 学年の、集大成となる素晴らしい合唱でした。



2 学期中間テストがありました

10 月 1 日(木)と 2 日(金)2 学期中間テストがありました。田毎祭の時期と重なり、田毎祭の準備に勉強にと忙しかったことと思います。しかし「今回は田毎祭がんばったから、テストはいいや。」ではありません。他校の中学生もおおよそ似たような日程で 2 学期中間テストを迎えています。その中で文化祭と勉強を両立しています。自分たちだけが厳しい日程を強いられているのではないのです。今回のテストの手ごたえはどうでしょうか？昨日(10 月 1 日)のテスト後の教室からは「今回数学まずいわ!!ぜんぜん勉強しなかったし」「いや私は英語まずい!!」などという声が多々聞かれました。今回のテストの手ごたえが良くないと思うのであれば今から行動を起こしましょう。今後の 2 学期期末テストではそうならないように、そして来年の 2 学期中間テストでは田毎祭と勉強の両立ができるように…。

体育館の取り壊しが始まります

今回の第 51 回田毎祭テーマは「みんなが参加、みんなで楽しむ ～最高の思い出を最後の体育館とともに～」でした。その田毎祭が終わり、およそ 50 年間更埴西中生を見守ってきた体育館はすべての仕事を終えました。来週の月曜日からは、ついに取り壊し工事が始まります。1 学年の皆さんも体育館の片づけをしたり、体育館お別れ清掃に参加したり、最後の体育館のためにできる限りのことをしてきました。たった半年間でしたが皆さんにとっては大切な場所になっていたことを感えることができ、更埴西中の一卒業生として大変うれしく思います。(文責の小林は更埴西中の卒業生です。)



(裏面：10 月の予定)